

# ホッケー 小野 真由美 選手



学生時代から続けてきたホッケー。高校生の時に当時最年少で日本代表に選ばれ、その後の大学や社会人の舞台でも活躍し、全国でも有数の選手として認められてきた。そして今、夢に描いていた舞台が手の届くところにある。北京五輪——。日の丸を背負い、ホッケー女子代表「さくらジャパン」のメンバーとして五輪でメダルを獲得するため、小野選手はパースで次の一步を踏み出した。



## 小野 真由美 (おの まゆみ)

1984年8月14日生まれ、富山県出身。小学5年生の時にホッケーを始め、県立石動高校では国体優勝、当時高校生として初めて日本代表に選ばれる。また、天理大学では日本リーグ優勝の主力メンバーとなる。卒業後、コカ・コーラウエストロジスティクス株式会社に入社。北京五輪の日本代表有力候補で、今年1月よりオーストラリアにホッケーの派遣留学をした。コカ・コーラウエストレッドスパークス所属。  
170cm、60kg。



取材協力：コカ・コーラウエストレッドスパークス、Hockey WA